

藤枝市中心市街地活性化協議会 会議録

<p>会 議 名</p>	<p>平成24年度第2回藤枝市中心市街地活性化協議会</p>
<p>日 時</p>	<p>平成24年9月19日 (水) 9:00～10:15</p>
<p>場 所</p>	<p>藤枝商工会議所 4Fホール</p>
<p>出席者</p>	<p>会 長 小林正敏 副会長 渡辺哲朗 委 員 桜井幹夫、池谷 朗、村松一博、秋山和久、佐藤正基、寺島雅之、安藤房己、 秋原恭大、家本 勲、松村英行、仲田和好、松尾敏郎、藁品元行、田口敏行、 井田久義、尾針周一 (代理)、勝山和彦 (代理) 委任状出席 鈴木福一、渡邊芳隆、梅津敏弘 オブザーバー 静岡県商業まちづくり室 地域産業課長兼まちづくり室 " " 主査 益田奈有美 " 都市計画課 主幹 遠藤佳之 藤枝市中心市街地活性化推進室 室長 秋田弘武 " 係長 渡邊章博 " 主任主査 岡村敏明 藤枝市商業観光課 課長 梅原 仁 (藤枝商工会議所) 商業係長 紅林 豊 事務局長 杉浦 衛 課長 小口章治 課長補佐 八木弘行 吉田康夫</p>
<p>会 議 内 容</p>	<p>1. 協議事項 ・2期藤枝市中心市街地活性化基本計画(案)について 1. 連絡事項 ・関東ブロック中心市街地活性化協議会交流会 ・中心市街地活性化全国リレーシンポジウム</p>

小口課長の進行により開会。

小林会長より挨拶を行い、本日の協議会が成立していることを告げ、会議の議長を協議会規約に基づき小林会長に依頼し、会議に入った。

☆協議事項 2期藤枝市中心市街地活性化基本計画（案）について

藤枝市中心市街地活性化推進室秋田室長より、2期藤枝市中心市街地活性化基本計画（案）について、1期計画の成果と課題を踏まえ、2期計画の基本方針・目標・目標指標、目標達成のための事業について資料に基づき説明を行った。

小林会長より、質問・意見等を求めたところ、

（佐藤委員）

『1期計画の成果と課題』において「居住人口が大幅に増加」の課題として“市民アンケートでは、利便性が低いという評価”となっているが具体的にどのようなことか？
『目標達成のための事業』の中の主要事業について、藤枝駅前一丁目8街区第一種市街地再開発事業が太字でアンダーラインがひかれ、1番目に記載されていたが、前回の協議会の資料では一丁目6街区が1番目の記載だったと思うが、入れ替わった理由は何ですか？

（秋田中心市街地活性化推進室長）

本計画の検証にあたり全市民を対象にアンケートを実施。その中の居住についての設問において、居住の場として考えているという割合が2割と低い。その理由としてマンションが立地し、住む方は増えているが、生鮮三品の買物、医療・福祉・子育てに対する利便性が、街なかにながら不便さを感じている事。補足のヒアリングにおいても、同様な意見が出されている。器だけ増えても人口が伸び悩む恐れがあり街なか居住を支える機能が必要だと分析している。
再開発事業については、進捗状況を見ると6街区は準備組合を設立し、事業化に向けた協議を行っている。8街区については、構成員の大半が前向きで近く都市計画の手続きに入りたいと思っている点で、当初に比べ8街区が進んでいる。加えて中心市街地の拠点としての機能性や規模が大きいことから1番目に掲げている。事業の序列ではなく目標との兼ね合いから掲げている。

（佐藤委員）

8街区の方が進めやすい。6街区においては、地権者に問題があるのか？

（秋田中心市街地活性化推進室長）

合意については、8街区の方がまとまりはあるが、合意状況や事業の進捗状況だけではなく、8街区においては、様々な機能や広域的な施設も検討され、区域面積、活性化の拠点としての機能性や規模が大きいことからこのような掲げ方となっている。

（秋山委員）

『1期計画の成果と課題』において「宿泊者数が大幅に増加」の課題として“ビジネス利用が多く、観光・交流需要が少ない”という点があり、また、本文34ページでは、「観光・交流人口の取り零し」とあるが、県武道館を始め全国規模の大会が市内では、数多く行われている。むしろそういう人たちを取り込んでいく対策が必要ではないか？
もう一点、本文84ページ“市街地再開発事業と一体的に駐車場整備を行い、街なかへの自動車の乗り入れを抑制するとともに・・・”とあるが“抑制”という表現は違うのではないか？

市民アンケート結果からも改善してほしい事項として多いのが、「歩きやすい歩道の整備」、「使いやすい駐車場の整備」とあるので、2期計画の中でこれらの整備を望む。

(秋田中心市街地活性化推進室長)

ご意見・ご指摘として承ります。

ご指摘いただいた“抑制”の事ですが、駅を中心とした半径 200m～300mをコアゾーンとして、「街なか」と捉え、その周辺に駐車場を整備し、そこから駅の中側に歩いて活動・交流をしていただくという趣旨なのですが、表現については調整させていただきたいと思います。

宿泊の関係については、検討・課題としたいと思います。

(尾針委員)

藤枝市には、県立武道館、スポーツパルなど素晴らしい施設があり、こういった施設に市内の宿泊施設の料金表やスポーツ交流に対する補助金制度等の情報を提供し、観光協会としても経済効果が上がるよう努力しているので皆様のご協力をお願いしたい。

(仲田委員)

駅南地区では、これまで駐車場であったところが店舗になり、また、今後マンションの立地計画もあるなど、来街者や従業員の駐車場の確保が深刻になっている。2期計画にも駐車場の整備は盛り込まれているが、抜本的な対策を講じる必要があるのではないか。

(秋田中心市街地活性化推進室長)

駐車場整備は、大きな課題であると受け止めている。限られた区域・敷地状況の中で整備は難しいので市営駐車場・民間駐車場を含めシステムの事を検討していく必要がある。今後の活性化事業推進の課題として捉えていきたい。

(家本委員)

駐車場について、藤枝駅前一丁目8街区、藤枝駅前一丁目6街区の再開発事業において整備があり、完成すれば、少しは駐車場不足の解消になるのではないかと思う。

(安藤委員)

駅前商店街では、老朽化したアーケード等を撤去して安心・安全の街づくりのために、2期計画の中に事業を盛り込んでいきたいと考えている。新しい商店街づくりに取り組んでいくので皆様のご協力をお願いしたい。

その他、質問・意見等もないため秋田室長から次の事項について依頼報告し、協議事項を終了した。

- ・2期計画（案）のパブリックコメントを10/12から予定。
- ・今後のご意見・質問は、市の中心市街地活性化推進室または協議会の事務局に連絡をお願いしたい。
- ・各団体等において説明の要請があればいつでも説明に伺う。
- ・最終計画（案）については、協議会に提示し協議会の意見書提出のお願い。

最後に次の連絡事項を行い閉会した。

- ・9/27に中小企業基盤整備機構主催の関東ブロック交流会が開催について。
- ・11/2に内閣府等が主催の全国リレーシンポジウムへの参加への呼びかけについて。